

特集●毛髪最前線を科学する

育毛剤の効能から
最先端の植毛手術まで徹底研究

「ハゲ」は 治るのか？

撮影◎伊藤隼也 監修◎坪井良治 (順天堂大学皮膚科助教授)

二次使用禁

中・高年だけでなく、若者にまでハゲ(男性型脱毛症)が増加している。21世紀は間もなくというのに、完治の術は見つかっていない。いったいハゲはどこまで解明されているのか？ 完治できる時代は来るのだろうか？ 育毛剤から植毛手術までさまざまな角度からハゲ治療の現在を調べてみた。明るい未来はもうそこまで来ている。

難しい成分表示もこれで丸分かり 育毛成分でみる 育毛剤大全

手軽に購入できる育毛剤。しかし、有効成分は知らないものばかりで迷ってしまう…。そこで、配合成分と効果を解説しながら主な育毛剤を紹介する。これからの育毛のために大いに参考にしてほしい。

毛母細胞の活性化

毛包にある毛母細胞が細胞分裂を繰り返すことによって毛髪は作られる。刺激やエネルギーの供給により、毛母細胞の細胞分裂を活性化させ、毛髪の形成を促していく。

*ジアルキルモノアミン誘導体

頭皮の新陳代謝や頭皮の血行を促進し、細胞に活力を与える働きがある。カナボウの「薬用 紫電改」シリーズでは主成分として配合されている。

*チクセツニンジンチンキ

脱毛予防に効くサポニンを含むトチバナニンジンの根を乾燥させたもの。血行を促進し毛母細胞を活性化させる。滋養強壮にも用いられる。

*ニンジン

オタネニンジンの根を乾燥させたもの。さまざまな症状に用いられるニンジンには、育毛効果も含まれている。保湿剤として用いられることもある。

*パントテン酸

ビタミンB群のひとつ。頭皮の脂質代謝をスムーズにすることで、毛母細胞の分裂を活性化させる。パントノール、パントテン酸カルシウムなども同様の効果。

*ペンタデカン酸グリセリド

男性ホルモンの阻害を受けることなく、毛母細胞に直接働きかけ細胞分裂を活性化、髪の成長を促す。1970年代、石油から生み出された物質。

血行促進

毛包(毛根)が健康な髪を正常なサイクルで生成するには、豊富な栄養と酸素が必要となる。血行をよくすることで、それらが潤滑に提供できるように。頭皮マッサージも同じ効果を持っている。

*酢酸トコフェロール

大豆や胚芽などに含まれる脂溶性ビタミンEのこと。毛細血管を拡張し、肌の細胞を活性化にする作用がある。酸化防止剤として食品に含まれることも多い。

*セファランチン

タマサキツツラフジの根に含まれるアルカロイド。毛細血管を拡張する働きがあり、特に円形脱毛症の治療に効果がある。昔は結核治療にも使われていた。

*センブリエキス

健胃作用があるリンドウ科植物エキス。毛細血管を拡張し、血行を促進させる。当薬エキスの別名もあり、多くの育毛剤に配合されている成分だ。

*トウガラシチンキ

その名のとおりトウガラシから抽出されたエキス。血管を拡張し、血行を促進させる。また、カユミ止めをはじめ、多様な効果があるといわれている。

*ニコチン酸ベンジル

タバコのニコチン分子構造に似ていることからこの名がついたニコチン酸は、ベンジルと結びつけ使用される。ビタミンB群に属し血管拡張作用が認められる。

ハゲ人口が増加している。アテランスの行った成人男性薄毛率調査では、16年前に比べ8.14割増の23.74%、推定人口で1千137万人の人が薄毛になっていることが分かった。実に4人に1人である。遺伝や外傷、脂肪分を多く摂取する欧米化した食生活、精神的ストレスや生活様式の多様化による身体的ストレスの増加。それにもなう頭皮の不健康状態。ホルモンバランスの崩れなど。原因は多様

であり、予防法治療法もまた数多くある。なかでもいちばん馴染み深いのが市販の育毛剤だろう。ハゲの第1の原因とされている男性ホルモン働きを抑える。頭皮を詰まらせ抜け毛を増やせず皮脂を抑制、頭皮の環境を整える。血行不良で弱化した毛母細胞を活性化させる。育毛剤にはこれらの効果がある有効成分が配合されており、しかも手軽に使い、数千円で購入できる。その結果、育毛剤は600

億円ともいわれる市場に成長した。しかし、だからこそ、各メーカーがこぞって製品を送り込み、消費者にとっては選択が難しくなっているのが現状だ。値段が高いから知っているメーカーの製品だから。そんな理由で購入している人もいるだろうが、それではダメだ。これからは、自分のハゲの症状と裏面に記載された成分を照らし合わせ、効果を確かめたうえで購入、育毛に取り組んでいきたい。

医薬品

育毛剤には医薬品と医薬部外品がある。このうち医薬品は「人又は動物の疾病の診断、治療又は予防に使用されること」が目的とされ、その「薬事法第2条(より)」で、つまりは薬である。厚生省の厳しい臨床試験を経ないと認められないため、主成分は育毛に効果があると医学界も認めている。ただ、この臨床が厳しいゆえ、医薬品扱いを敬遠しているメーカーも多い。

薬効成分 塩化カルプロニウム配合

$$\begin{matrix} \text{CH}_3 \\ | \\ \text{H}_2\text{C}=\text{CH}-\text{CH}_2-\text{CH}_2-\text{CO}-\text{CH}_2-\text{Cl} \\ | \\ \text{CH}_3 \end{matrix}$$

CH₃ C₁₀H₁₉NO 133.69
微香性

ヘアニング

001ユ株式会社088
ホユ180ml 血流を改善、毛根細胞を活性化させる薬効成分「塩化カルプロニウム」が含まれており、発毛促進、脱毛予防に効果がある。



60ml 医薬品

リアップ

大正製薬 5500円・60ml 昨年発売され市場の話題を独占した。社年性脱毛症における発毛、育毛および脱毛の進行予防に効果がある。

(活性) ミノキシジル(その他) プロピレングリコール

薬効成分 塩化カルプロニウム
可生性生薬
保湿剤キトフィルマー配合

無香料

NF カロヤンアポジカ

第一製薬 6200円・200ml 脂性の頭皮の人で、発毛促進効果の高い育毛剤を比較的手ごろな価格で購入したい人。薄毛で悩んでいる人。



(血行) 塩化カルプロニウム (活性) チクセツニンジンチンキ、パントテニールエチルエーテル(皮脂) カシユウチンキ(洗浄) レーメントール(保湿) キトフィルマー……など

ハツモール ヘアグロアイズ

田村治照堂 3800円・180ml 安息香酸エストラジオール(天然卵胞ホルモン)を医薬品の単位で配合。皮脂分泌異常による脱毛を予防してくれる。



(ホル) 安息香酸エストラジオール(洗浄) 塩酸ピリドキシン、サリチル酸ヒノキチオール(血行) トウガラシチンキ(活性) パントテン酸カルシウム……など

酪氨酸(血行) 二硫化硫黄(活性) 毛母細胞の活性化(洗浄) 頭皮の洗浄・殺菌(ホル) 二硫化硫黄の抑制(保湿) 頭皮の保湿(皮脂) 皮脂分泌の抑制

ハツモール 内服錠

田村治照堂 1800円・60錠 国内で唯一の内服タイプ。毛髪を育てるために、血管拡張を促し、ビタミン、栄養を補給する。



(血行) セファランチン、ニコチン酸アミド(活性) パントテン酸カルシウム、塩酸ピリドキシン(その他) 甘草末、アリメジン酸、リボフラビン……など

男性ホルモンの抑制

一般に体毛を生やす働きをする男性ホルモンだが、毛髪だけは別。逆に毛母細胞の活動を阻害するいちばんの要因ともいわれている。このホルモンの作用を抑制することで、脱毛を防ごうとするもの。

- *エニチルエストラジオール
女性ホルモンの一種。毛包内の男性ホルモンの働きを抑制し、毛母細胞のタンパク質合成を阻害する物質の作用を弱める働きがある。
- *オキセンドロン
前立腺肥大の治療薬にも使用されている女性ホルモン。エニチルエストラジオールと同様、タンパク質合成を阻害する物質の作用を弱める。
- *ジエチルスチルベストロール
前立腺ガンの治療薬にも用いられている成分。5α-リダクターゼの活動を抑え、男性ホルモンが反応するのを抑制する作用がある。
- *スピノラクトン
高血圧症などに使用されることが多い。抗ホルモン作用があり、男性ホルモンの作用を抑制しようとする働きを持っている。

※ただし女性ホルモンの使用はいくつかの副作用の問題もあり、薬事法で厳しく制限されている。育毛剤の使用上の注意は必ず守るようにしたい。

頭皮の洗浄・殺菌

不潔な頭皮は雑菌の温床になりやすく、フケや炎症によるカユミを起こし、それが脱毛の原因ともなっている。頭皮を清潔にし殺菌することで、それらを防ぐ働きがある。

- *イソプロピルメチルフェノール
消毒、殺菌をして肌や頭皮を清潔に保つ働きがある。化粧品などでは、品質を安定させる成分として使用されていることも多い。
- *Q-メントール
ハッカ、ミントという名で馴染み深い。特有の香りが爽快感を生むばかりでなく頭皮を清潔に保つ。スーッとする刺激は血行を促進させる効果も持っている。
- *グリチルリチン酸
マメ科、シダ科の植物に含まれている成分の一種で、抗菌作用とともに炎症を抑える作用がある。これを含む甘草が咳止め薬に用いられている。
- *サリチル酸
有機酸の一種で、無色の結晶。頭皮の炎症を抑える働きがある。サロメチールはこれをもとにした消炎剤だ。化粧品では防腐剤として用いられていることが多い。
- *ヒノキチオール
その名のとおりヒノキ科の植物から抽出したエキスをアルコールで溶解したもの。抗菌や消炎作用のほかに、血管を拡張し血行をよくする働きもあるとされている。

育毛療法体験レポート 1

アデランス・ヘアチェック



アデランスが行ってくれる無料ヘアチェック。相談者のカウンセリングはもちろん、頭皮の現状をマイクロカメラ、毛根顕微鏡、皮膚温度計、脂分測定器など使い入念に調べる。ちなみに記者は、「いまサポートを始めれば間に合う」(カウンセリング室・春原正俊氏)ほどの脱毛ぶりだった。その後は相談者に合ったヘアサポートが施されていくことになる。できるだけ育毛を試み、それが難しくそうだと増毛、さらにはカツラとなるそう。気になるヘアサポート料は12回コース・18万円、24回コース・31万2千円。増毛は1シート6千円で30万円(取り付け料込み)。☎0120-00-9696

表の見方 各製品を編集部で使用。以下の5項目について独占で評価した。コストパフォーマンス成分数、量に対する価格(メーカー希望小売価格)使用感 頭皮に対する刺激の少なさ。無臭度 1週間以内に匂いがしないかどうか。使いやすさ 液状かジェルか、ひと振りして適量が出せるか。市場での人気 人気ランキング上位の売れ筋

医薬部外品

市販されている育毛剤の多くはこの医薬部外品だ。「人体に対する作用が緩和な物」(薬事法第2条より)であることから、医薬品ほどの厳しい臨床試験はなく比較的に簡単に認可される。配合されている成分も「ほとんど効果があるかどうかは不明」(皇医科大学教授)だそうだが、これらを使用して発毛が始まった人たちがいるのも事実。賛否が分かれている。



薬用 グリジオ トロトマンE
近代化学●3400円●180ml 20年前に発売され世界25カ国で愛用されている。発毛、育毛にすぐれた促進効果をあらわす成分を配合。特に脂性肌の人にオススメ。
β-グリチルレチン酸、β-メントール(活性)Dパントテンールアルコール(その他)カンファー…など



薬用 紫電攻X D 浸透力
カネボウ●6000円●250ml 独自に開発したオスモンエキスが、有効成分をより多く、より深く浸透させる。これにより新陳代謝や血行、細胞活性が促進され、発毛効果も増大している。
(活性)ジアルキルモノアミン誘導体、セファランチン(洗浄)ヒノキチオール(血行)ビタミンEアセテート、ニコチン酸ベンジル…など



薬用 不老林 ライブX
資生堂●16000円 ●50ml 各種成分を頭皮に浸透させやすくするテルアミドを配合。毛母細胞を活性化し、脱毛を予防し、毛生促進。発毛効果がある。



(洗浄)β-グリチルレチン酸(血行)ニコチン酸ベンジル、センブリ抽出ペースト(活性)パントテニルエチルエーテル…など



バンフォルデン
エスエス製薬●5800円●80ml 毛母細胞のエネルギー代謝を高める成分や頭皮の血行を促す成分などの働きで脱毛予防をし、育毛を促す。

薬用 ダブル(活髪)休息 活髪刺激セット
マダム●5000円(セット料金)●各150ml 潤いタイプの休息と爽快タイプの刺激を気力に応じて使い分けられる2本セット。保湿剤と各有効成分をバランスよく配合し、育毛、発毛を促進する。



[刺激]=保湿)トレハロース、水溶性高分子(血行)酢酸トコフェロール、ニコチン酸ベンジル、センブリ抽出液…など [休息]=洗浄)グリチルレチン酸ジカリウム(活性)パントテニルエチルエーテル、ニンジン抽出液…など



薬用 直攻 毛髪力
ライオン●6500円●200ml 頭皮から浸透し発毛、成長に必要なエネルギーを補い、毛根の動きを活性化。抜け毛を防ぎ、育毛、発毛を促進する。



(活性)ペンタデカン酸グリセリド(血行)ビタミンE誘導体(保湿)コレウスエキス…など

育毛療法体験レポート 2



育毛エステ

カウンセリングを受けた後、まずは上半身にリラックスと血行促進の作用のあるオイルを塗り込む。ついで老廃物を出すため肩から頭にかけて各種マッサージ。そして、低周波の刺激、シャンプー、スチーム、可視光線(太陽光線的一种)と続くのが「クリエーションヘアーズ」による育毛エステだ。中国のツボ療法と西洋のアロマセラピーを取り入れた治療法は、はつきりいって心地よい。が、記者には時折鈍い痛みも。「相当体が弱っている証拠。早死にしますよ」(新宿店店主・太田真樹さん)。早急に体質改善しなければ……。 ☎0120-02-5559

皮脂分泌の抑制

皮脂分泌の多いオイリー肌は、男性型脱毛症の大半を占めている。皮脂が頭皮に詰まると抜け毛の原因となることから、その分泌量を抑えようとする作用がある。

*オドリコソウ

シソ科の多年草。皮脂腺をコントロールし、過剰に分泌される皮脂を抑制する。また、この根を煎じて飲むと腰痛にも効果があるとされている。

*カシュウ

ツルドクダミの根を乾燥させて作ったもの。皮脂の分泌をコントロールするだけでなく、主成分を毛包に浸透しやすくする補助作用もある。

*ニンニクエキス

文字どおりニンニクから抽出されたエキス。血行を促進し細胞を活性化させるだけでなく、皮脂分泌の量を抑制する働きも持っている。

頭皮の保湿

洗髪した後の頭皮に適度な潤いを与え、柔軟にすることで、頭皮の動きを活性化し、毛髪を成育しやすくする作用がある。頭皮環境を整えることが第一の目的とされている。

*アロエエキス

ユリ科の多年草で、民間薬としては非常にポピュラーなアロエから抽出されたエキス。保水力は抜群。やけどや胃痛、便秘などにも用いられている。

*ショウキョウエキス

漢方として使用されることの多いショウカの根から抽出したもの。保湿はもちろん、血行促進や皮膚の新陳代謝を高くする作用などがある。

*プラセンタエキス

人間の胎盤から抽出した栄養素で、別名を胎盤エキスとも。保湿効果のほかにも新陳代謝を活性化し、抜け毛や肌の老化を防ぐ作用がある。



強力 加美乃素A

加美乃素本舗 ● 2100円 ● 200ml
 カミゲンE、カミゲンKなどを配合、頭皮と毛根に栄養を補給、毛髪サイクルを整え、養毛、毛生を促進する。
 (ホル) エニチルエストラジオール (保湿) βアサチルフェノール、サリチル酸 (血行) 酢酸d-αトコフェロール…など



サクセス 薬用育毛トニックM
 花王 ● 1412円 ● 180g ● 薬効成分が頭皮の血行を促進し、抜け毛を防ぐだけでなく、殺菌効果でフケ・カユミを抑え頭皮を清潔に保つ。
 (血行) 酢酸トコフェロール、トウガラシチンキ…など



薬用 不老林II
 資生堂 ● 3000円 ● 186g ● 頭皮にさわやかな清涼感を与えながら、薬効成分が毛根に浸透、活性を促進。抜け毛を防ぎ、発毛を促す。



サクセス 薬用 毛髪活性

花王 ● 3000円 ● 186g ● ヘアサイクルを正常化するだけでなく、毛乳頭を刺激して育毛を促進する。抜け毛予防の効果も。



(洗浄) β-グリチルレチン酸 (保湿) オトギリソウエキス (血行) 生薬センブリエキス (その他) ニコチン酸アミド、黄杞エキス…など



薬用 不老林 メイグイフアEX

資生堂 ● 6000円 (血行) ニコチン酸ベシジル、センブリ抽出エキス、保湿成分が毛根を浸透、毛母細胞を刺激し、太い毛を育てる。



サクセス 育毛トニック

(血行) ニコチン酸ベシジル (ホル) エニチルエストラジオール (洗浄) β-グリチルレチン酸 (保湿) α-トコフェロール (活性) パントテニルエチルエーテル (その他) アルテア抽出液…など



薬用育毛トニック スパッシュ

資生堂 ● 1000円 ● 150g ● 薬効成分が頭皮に馴染み、血行を促進、毛根を活性化。また、ジェット式スプレーなので、ピンポイントで成分をかけることができる。
 (活性) パントテニルエチルエーテル (洗浄) メントール (その他) ニコチン酸アミド…など



カネボウ ● 1000円 ● 120ml ● 新陳代謝促進、頭皮の洗浄・殺菌、血行促進、頭皮清涼の4つの有効成分が水となつて頭皮を刺激し、毛髪を活性化、発毛を促進する。剣山形のノズルも頭皮刺激にひと役買っている。



薬用育毛トニック インセントII

ツムラ ● 1500円 (1200円) ● 250g (180g) ● 薬効成分が血行を促進し、発毛促進・育毛・薄毛に効果がある。また、高分子ポリマーを配合し液タレもせず、髪にセットが容易。



マッサージングジェット シーブルックス
 インターナショナル・トイレットリーズ ● 1070円 ● 70g ● 有効成分が血行を促進。頭皮を刺激し引き締めることで、脱毛予防と発毛を促す。また、剣山形のノズルが頭皮に心地よい。



薬用 ICE SHOWER

(血行) センブリエキス (洗浄) グリチルレチン酸ジカリウム (保湿) オドリコソウ (その他) ゴボウ、ニンニク、セイヨウキズタ、アルニカ、マツ、マンネンロウ、ローマカミツレ…など



育毛療法体験レポート ③



鍼療法

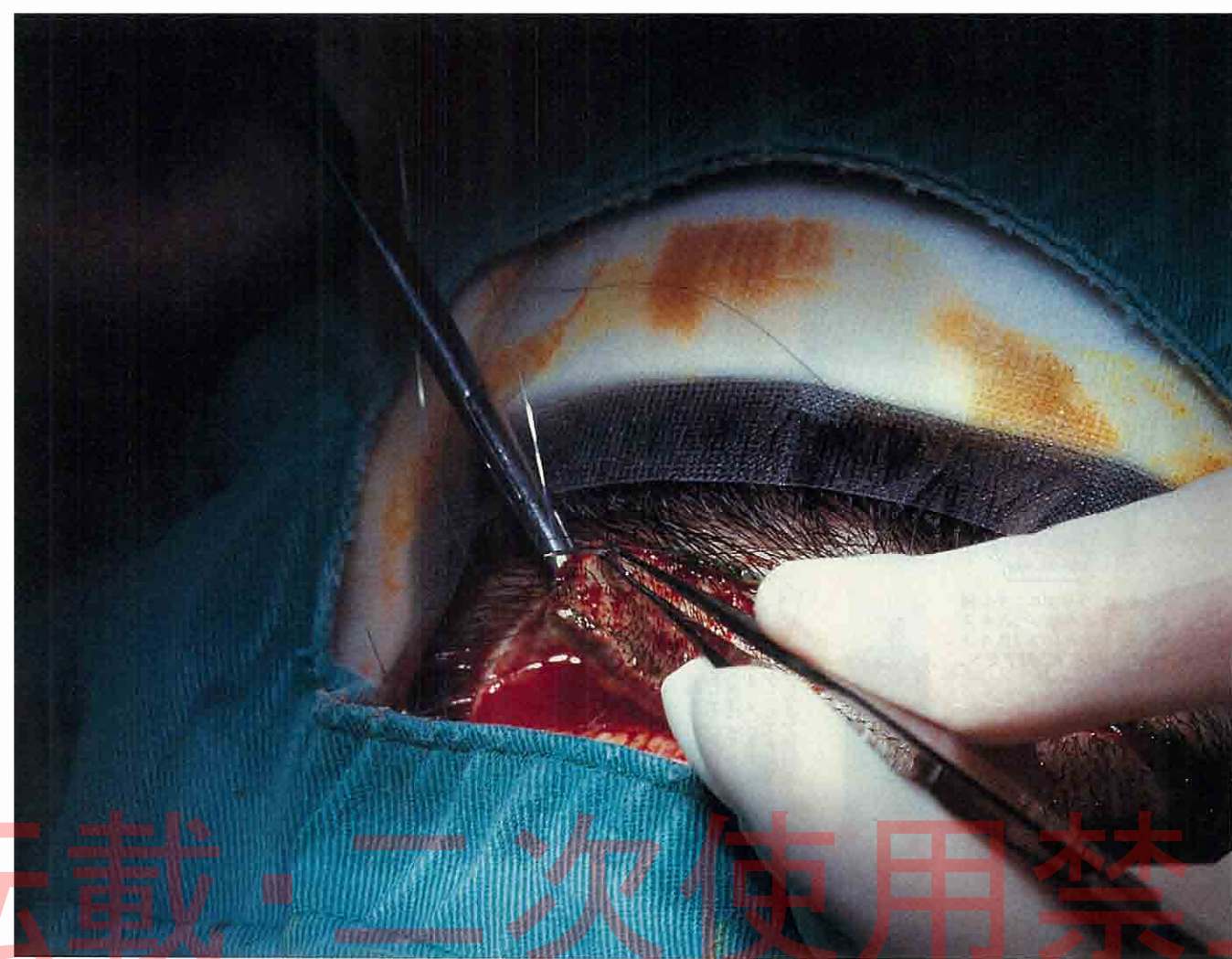
頭のとっぺん近くにある百会。そこからちよっと下がったところにある防老。そして首筋のくぼみにある健脳。この3つのツボに鍼を打ち、育毛を促進してくれるのが、永野院の鍼療法だ。カウンセリングも含め、時間にして50分。痛みは特にない。中国4千年の歴史に身を委ねていると思うとすぐにでも発毛しそう。でも、「円形でも若ハゲでも根気が必要」とは永野院長の話。院長は円形脱毛症を専門としていた方で、東洋医学にも精通。ここでは東西の医学でハゲ治療が施してもらえる。 ☎ 03・5371・0386 http://www.3.tky.3web.ne.jp/~naganohs/

株を丁寧に穴に植え込む。3時間ほど時間を要す。手術後は消毒をするだけ。その日のうちにシャワーも浴びられ、シャンプーも翌日からOK。1回の手術費用は約140万円(北村クリニック ☎03・3279・2928)

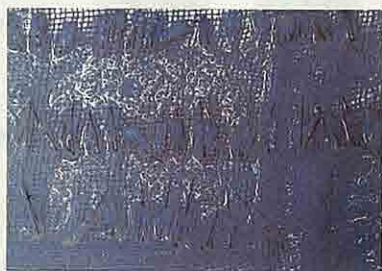
転載・二次使用禁止

ハゲ治療の 最先端!

これが植毛手術だ



20代の男性からの手術希望が増えているようだ。夏がピークで1カ月に20人ほど手術を行う。この男性も20代後半。後頭部から幅12センチ、長さ12センチの帯を切り取っている。



切り分けられた毛髪の株。今度はこれを頭皮にあけられた穴にひと株ずつ植え込んでいく。脂質で守られた毛根は男性ホルモンに左右されず、移植先で毛髪を育成していくのである。



ブロック分けされた毛髪を、今度は1〜3本の毛ごとに切り分けていく。毛根を傷めないように丁寧に作業は進められていく。1200の株にされるまでの所要時間は約1時間。



毛根のある脂質部分から切り取られた毛髪は株分けしやすいように、いくつかのブロックに分けられる。1平方センチ幅のなかに毛髪は約100本、帯全体で1200の株が作られることになる。

ただし、植毛したところ以外がハゲてしまうことは止められない。その部分にまた植毛すればよいのだが、日本人の場合、西洋人に比べ頭皮が硬い。後頭部から帯を取ることができるのは4回くらいまで。つまり、ハゲを完治させるものではない。しかし、これが現段階での最先端ハゲ治療なのである。

ちなみに毛髪が薄くなっているも、側頭部や後頭部の毛髪は残っていることが多い。これは、ハゲを誘発する男性ホルモンの働きを抑制するよう、遺伝的にプロゲラムされているからである。また、この部分の毛髪は脱毛した部分に移植されても、これまで同様生え続ける。この性質を利用したものが植毛手術なのである。

育毛剤・エステなども、確かに効果があるだろう。しかし、どれも効き目には個人差があり、また、すぐに治るといえるものではない。現時点で、ハゲをすぐに治したいというのであれば、やはり植毛手術が最適だ。美容整形外科・北村クリニックで行っているのは「分離マイクロ植毛法」。まず、後頭部や側頭部の毛髪を毛根ごと1〜2センチの帯状で2センチほど採取。これを1〜3本の毛ごとに株分け。毛を増やしたい部分の頭皮に穴をあけ、髪をひとつひとつ植えていくのである。帯状に頭皮を切り取った部分は、上下の頭皮を伸ばし、簡単に縫い合わせられる。傷口も目立たず、確実に毛髪が蘇り、人工毛のように異物反応を起こす心配もない。育毛先進国のアメリカではこの手術を行う人が増加している。

どんなに毛髪が薄くなっているも、側頭部や後頭部の毛髪は残っていることが多い。これは、ハゲを誘発する男性ホルモンの働きを抑制するよう、遺伝的にプロゲラムされているからである。また、この部分の毛髪は脱毛した部分に移植されても、これまで同様生え続ける。この性質を利用したものが植毛手術なのである。

話題の ミノキシジルは 育毛界の救世主 となるか？

ミノキシジル。高い発毛・育毛効果が認められているこの成分は、1979年、アメリカで高血圧治療薬として使用中、偶然発見された。以来研究を重ね、昨年ついに日本で商品化された「リアップ」(大正製薬)が、育毛市場の話題をさらしたのは記憶に新しいところだ。

「従来の育毛成分よりもかなり効果が高いことは、学会でも認められています。しかし、なぜ発毛・育毛に効果があるのかという点、ハッキリとは分かっていないのです。毛母細胞への直接的な作用。ミノキシジル本来の血管拡張などにより、毛包周囲の血行がよくなるという間接的な作用。おそらく、この両方が効果を上げていると考えられています(坪井良治氏)」

ミノキシジルはまた本物の救世主とは呼べない。リアップに含まれるミノキシジルの60%中一割、これを母国アメリカのよついで製

5割と濃度を上げ、より効果を高めることはできないのか。

「2割での臨床試験も行ったのですが、効果は一割とほぼ同等なのに、副作用が多く見られたため製品化しませんでした。安全性を確かめながら濃度を上げることも考えています。しかし、今後はミノキシジルの働きを解明することにも、まずは女性用のものを開発していきたいと考えています(大正製薬)」

ミノキシジルの働きが解明され、商品開発がなされる日。そのときこそ、ミノキシジルはハゲに希望を与える救世主となるのだ。



有効成分の肌への浸透の様子を測る装置。多くの成分が試される

「リアップ」の容器は7年近い年月をかけて開発されたものだ

育毛剤やエステには個人差があり、その効果は決定的ではない。植毛手術にしても、後ろ(あるいは横の毛)を前に移すだけで、後頭部に毛髪がなければ、治療できない。悲しいことに、21世紀を目前に控えた現在において、ハゲ(男性型脱毛症)を完治させる術は見つかっていない。はたして、ハゲがいなくなる日は来るのだろうか。

「脱毛のメカニズムについては多くのことが分かっていますが、その遠くない未来に、有効な治療法が現われるはずです。」

と語るのは、今回、監修をしている順天堂大学助教授の坪井良治氏。「頭髮も体毛も、表皮と真皮という皮膚の細胞から作られています。まず表皮の細胞が、毛包という部分で毛母細胞に生まれ変わります。そして毛母細胞は真皮の細胞からなる毛乳頭から栄養分をもらい活発に増殖、分化を繰り返す毛となり下から押し上げられていくわけです。現時点では動物実験ですが、表皮と真皮の細胞を一緒にし、腎臓の皮膜の下に入れることで毛包のような構造を人工的に作れることが確認されています。残念ながら発毛までは確認されてはいません。しかし、毛包を自由に作れるとなれば、行く行くは、自分の体から取った表皮と真皮を合わせたものを体に埋め込み、そこに新たな毛を生やすということが可能になるはず。頭皮に埋め込めば、ハゲはたちまち治るようになります。」

将来もまた、手術がハゲ治療の最前線になるのだろうか？

「もちろん薬の研究も進んでいます。」

つばいりょうじ ● 順天堂大学医学部皮膚科助教授。1954年生まれ。'87年、同大学医学部大学院修了。現在、大学内でチームを組み脱毛症の研究をしている。



す。毛母細胞が永久に活動し、毛を成長させ続けられればハゲません。ですから、際限なく細胞を増殖させる物質を毛包に与えてやればいいわけです。発ガン性がない、安全なもののみならず、探しているのが現状です。ところで、私たちはHGFという肝細胞成長因子が、毛母細胞の分裂を促して、毛の成長も促進させることを発見しました。臨床試験が進められ、安全性などが確認できれば、発毛促進の大きな武器になるでしょう。」

いまのところ、このHGFには危険性がないことが分かっています。ただし、このHGFは分子量が大きいために頭皮に塗った場合、ほとんど浸透しないのが問題なのだそう。超えなければならぬハードルは、まだ残っています。

「しかし、両者とも、あと10年もすれば完成するでしょう。それに遺伝子情報の解明も進んでいますから、人がハゲる原因となる遺伝子の組み換えといったことも、20年もすれば可能になるはず。そのうちハゲなんていなくなりますよ。」

21世紀、 ハゲは死語になる!